

[Press Release]

概 要 版

令和2年度 レセプト調査（5月分）

令和2年7月

福岡県医師会

福岡県メディカルセンター保健・医療・福祉研究機構（医福研）

目 次

1. 調査目的と対象	
(1) 対象施設数	2
(2) 分析医療機関の基本情報（診療所、病院）	2
2. 調査結果の全体像	
(1) 総点数	3
(2) 総件数	3
(3) 総日数	3
(4) 新型コロナウイルス感染拡大の影響について	4
3. まとめ	6
電子レセプトデータ集積事業 医療機関参加状況	7

令和2年度 レセプト調査（5月分）結果報告

福岡県医師会「電子レセプトデータ集積事業」による、5月分レセプト調査一分析速報一が纏まりましたので報告いたします。

1. 調査目的と対象

福岡県医師会では県下の会員医療機関の協力を得て、平成22年1月より「電子レセプトデータ集積事業」を実施している。これは、各医療機関の電子されたレセプトを匿名化し、その匿名化された電子データを毎月集積することにより、

- ①診療報酬改定時における迅速な影響調査分析
- ②点数や詳細項目ごとの分析
- ③基礎データに基づいた提言

等々を行う事業であり、平成30年改定時も分析結果の報告を行っている。

なお、今回、令和2年度診療報酬改定の影響について分析する予定であったが、新型コロナウイルス感染症による影響が大きく、正確な分析が行えなかったため、新型コロナウイルス感染症による影響を中心に分析を行った。

（1）対象施設数

本事業参加医療機関406機関（診療所261機関、病院145機関）のうち、本年5月と前年5月の匿名化データが集積されている医療機関183医療機関（診療所128機関、病院55機関）を対象とした。

（2）分析医療機関の基本情報（診療所、病院）

本分析での診療所の主たる診療科目別機関数は表1-2-1、病院の病床規模別機関数は表1-2-2のとおりであった。

表1-2-1 診療所 主たる診療科目

診療科目	機関数	構成比
内科系	66	51.6%
小児科	10	7.8%
外科系	19	14.8%
精神科	2	1.6%
眼科	10	7.8%
耳鼻咽喉科	8	6.3%
皮膚科	5	3.9%
泌尿器科	4	3.1%
産婦人科	4	3.1%
計	128	100.0%

表1-2-2 病院 病床規模別

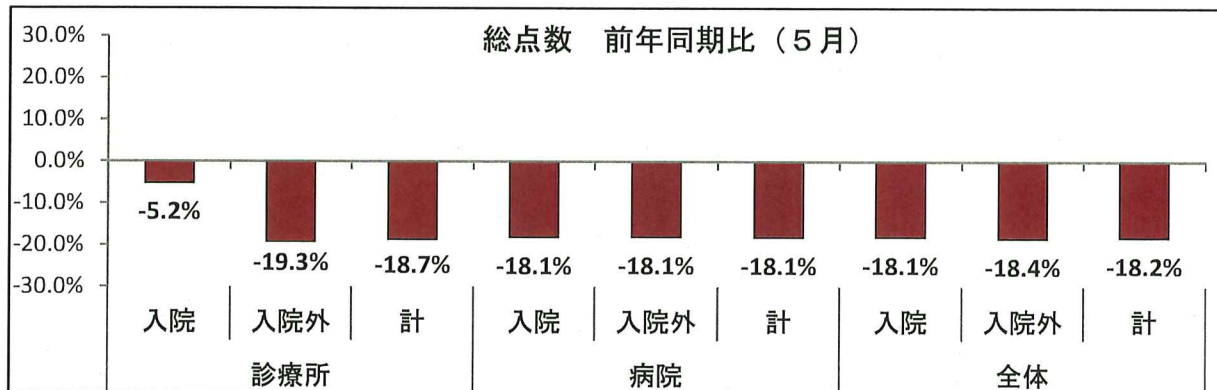
病床規模別	機関数	構成比
20-49床	3	5.5%
50-99床	10	18.2%
100-199床	19	34.5%
200-299床	10	18.2%
300-499床	13	23.6%
500床以上	0	0.0%
計	55	100.0%

2. 調査結果の全体像

(1) 総点数

総点数の前年同期比は診療所計▲18.7%、病院計▲18.1%、全体計▲18.2%であった(図2-1)。

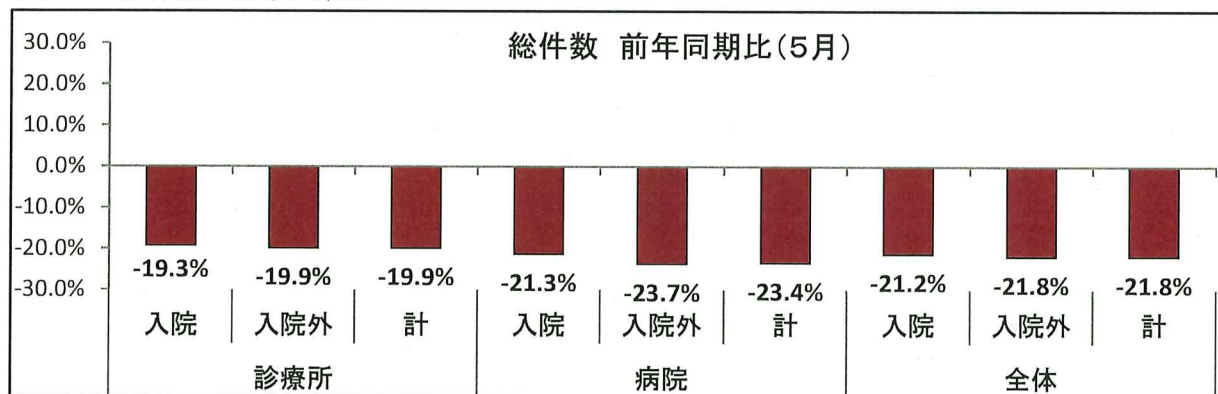
図2-1 総点数の前年同期比



(2) 総件数

総件数の前年同期比は診療所計▲19.9%、病院計▲23.4%、全体計▲21.8%であった(図2-2)。

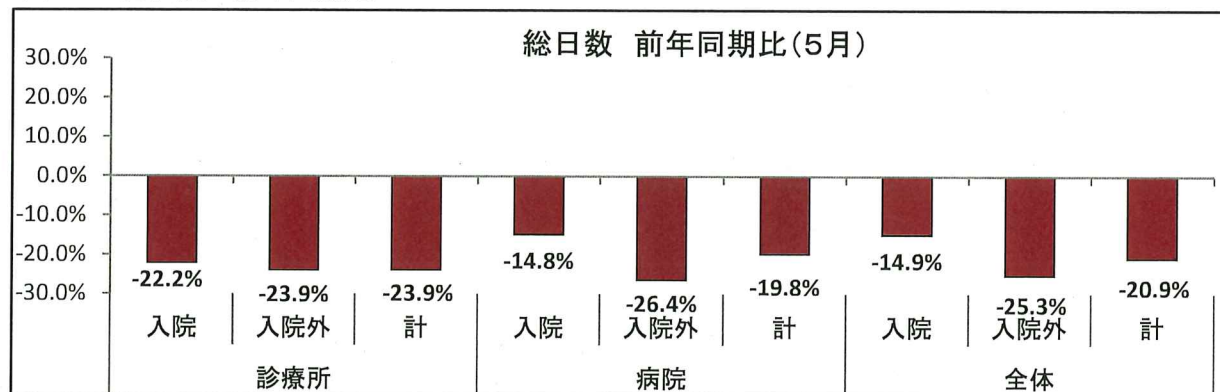
図2-2 総件数の前年同期比



(3) 総日数

総日数の前年同期比は診療所計▲23.9%、病院計▲19.8%、全体計▲20.9%であった(図2-3)。

図2-3 総日数の前年同期比



(4) 新型コロナウイルス感染拡大の影響について

1) 初診料の算定状況

初診料の算定数前年同時期比は、▲21,808点（▲42.1%）であった（表2-4-1）。

表2-7-1 初診料の算定状況

		初診料
2019年 5月	施設数	183
	算定数	51,796
2020年 5月	施設数	182
	算定数	29,988
算定数前年同時期比		▲42.1%

2) 再診料・外来診療料・電話等再診料の算定状況

再診料の前年同時期比は、▲26,314点（▲19.1%）であり、外来診療料は▲8,507点（▲23.4%）であった。電話等再診料は+2,856点（+873.4%）であった（表2-4-2）。

表2-7-2 再診料・外来診療料・電話等再診料の算定状況

		再診料	外来診療料	電話等再診料
2019年 5月	施設数	175	9	36
	算定数	137,697	36,349	327
2020年 5月	施設数	174	9	83
	算定数	111,383	27,842	3,183
算定数前年同時期比		▲19.1%	▲23.4%	+873.4%

3) カテゴリ別一医療機関あたりの件数・日数・点数

診療所を主科目別でみると、点数の下がり幅が大きい順に、小児科（▲55.1%）、耳鼻咽喉科（▲37.9%）、眼科（▲33.4%）、内科系（▲17.3%）、外科系（▲14.7%）であった。（表2-4-3）

表2-4-3-① 内科系診療所・入院外

内科系診療所 (N=66)	入院外 (1医療機関あたり平均)		
	件数	日数	点数
2019年 5月	724.2	1,023.5	709,809.3
2020年 5月	593.6	792.8	587,090.6
前年同時期比	▲18.0%	▲22.5%	▲17.3%

表2-4-3-② 小児科診療所・入院外

小児科診療所 (N=10)	入院外 (1医療機関あたり平均)		
	件数	日数	点数
2019年 5月	712.9	1,195.3	592,916.4
2020年 5月	370.8	516.8	266,330.3
前年同時期比	▲48.0%	▲56.8%	▲55.1%

表2-4-3-③ 外科系診療所・入院外

外科系診療所 (N=19)	入院外 (1医療機関あたり平均)		
	件数	日数	点数
2019年 5月	727.2	1,786.9	880,729.1
2020年 5月	611.5	1,414.6	751,155.7
前年同時期比	▲15.9%	▲20.8%	▲14.7%

表2-4-3-④ 眼科診療所・入院外

眼科診療所 (N=10)	入院外 (1医療機関あたり平均)		
	件数	日数	点数
2019年 5月	1,197.1	1,374.0	997,198.4
2020年 5月	932.9	1,037.8	664,565.3
前年同時期比	▲22.1%	▲24.5%	▲33.4%

表2-4-3-⑤ 耳鼻咽喉科診療所・入院外

耳鼻咽喉科診療所 (N=8)	入院外 (1医療機関あたり平均)		
	件数	日数	点数
2019年 5月	748.5	1,461.5	473,601.5
2020年 5月	498.4	885.6	294,152.8
前年同時期比	▲33.4%	▲39.4%	▲37.9%

3. まとめ

- (1) 今回の改定は、本体部分+0.55%、薬価等▲1.01%という改定率であり、全体の改定率は、▲0.46%と3回連続のマイナス改定であった。2025年に向けての改定の一環であり、今回の改定では4つの方針が示された。

- ① 医療従事者の負担軽減、医師等の働き方改革の推進、
- ② 患者・国民にとって身近であって、安心・安全で質の高い医療の実現、
- ③ 医療機能の分化・強化、連携と地域包括ケアシステムの推進、
- ④ 効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の向上、である。

働き方改革に沿った改定は、ある程度のプラス改定と言えるが、急性期病院に偏った配分であり、慢性期病院や診療所については大きなプラス要因はなかった。

今回は、新型コロナウイルス感染症の流行が2月ごろより始まり、患者の受診控えが著しく、医療機関の収益は大幅に減少している。新型コロナウイルスは診療報酬改定の数十倍の影響があっていると思われる。

- (2) 今回の調査について

- 1) 総点数の前年同期比は、全体で▲18.2%、入院で▲18.1%、入院外で▲18.4%であった。また、総件数の全体で▲21.8%、総日数の全体で▲20.9%と大幅な減少であった。

- 2) 病院の入院では、総点数▲18.1%、総件数▲21.3%、総日数▲14.8%といずれも減少であった。入院外では総点数▲18.1%、総件数▲23.7%、総日数▲26.4%であり、大幅な患者の減少が認められた。

一方、診療所を各診療科目毎にみると、

内科	総点数▲17.3%、総件数▲18.0%、総日数▲22.5%
小児科	総点数▲55.1%、総件数▲48.0%、総日数▲56.8%
外科	総点数▲14.7%、総件数▲15.9%、総日数▲20.8%
眼科	総点数▲33.4%、総件数▲22.1%、総日数▲24.5%
耳鼻咽喉科	総点数▲37.9%、総件数▲33.4%、総日数▲39.4%

といった結果であり、小児科、耳鼻咽喉科を始め、すべての診療所において大幅な患者減少が起こったことを裏付ける結果となった。

電子レセプトデータ集積事業 医療機関参加状況

令和2年6月7日

	合 計			診 療 所			病 院		
		参加数			参加数			参加数	
北九州ブロック計	1,008	115	11.4%	896	81	9.0%	112	34	30.4%
北九州市医師会	804	101	12.6%	717	74	10.3%	87	27	31.0%
遠賀中間医師会	81	6	7.4%	71	1	1.4%	10	5	50.0%
京都医師会	81	6	7.4%	70	5	7.1%	11	1	9.1%
豊前築上医師会	42	2	4.8%	38	1	2.6%	4	1	25.0%
福 岡ブロック計	1,510	161	10.7%	1,327	95	7.2%	183	66	36.1%
福岡市医師会	1,023	81	7.9%	910	42	4.6%	113	39	34.5%
筑紫医師会	193	31	16.1%	171	22	12.9%	22	9	40.9%
糸島医師会	69	14	20.3%	60	9	15.0%	9	5	55.6%
粕屋医師会	134	19	14.2%	108	11	10.2%	26	8	30.8%
宗像医師会	91	16	17.6%	78	11	14.1%	13	5	38.5%
筑 豊ブロック計	304	27	8.9%	254	19	7.5%	50	8	16.0%
直方鞍手医師会	83	5	6.0%	71	1	1.4%	12	4	33.3%
田川医師会	90	13	14.4%	74	12	16.2%	16	1	6.3%
飯塚医師会	131	9	6.9%	109	6	5.5%	22	3	13.6%
筑 後ブロック計	770	103	13.4%	668	66	9.9%	102	37	36.3%
久留米医師会	227	9	4.0%	202	5	2.5%	25	4	16.0%
大牟田医師会	138	26	18.8%	113	13	11.5%	25	13	52.0%
八女筑後医師会	101	9	8.9%	87	3	3.4%	14	6	42.9%
朝倉医師会	62	6	9.7%	54	4	7.4%	8	2	25.0%
小郡三井医師会	69	9	13.0%	60	5	8.3%	9	4	44.4%
大川三潞医師会	57	11	19.3%	50	8	16.0%	7	3	42.9%
柳川山門医師会	74	16	21.6%	66	13	19.7%	8	3	37.5%
浮羽医師会	42	17	40.5%	36	15	41.7%	6	2	33.3%
総 計	3,592	406	11.3%	3,145	261	8.3%	447	145	32.4%